

降雪粒子の観測と物理特性の把握における課題

セッション1：降雪粒子の表現

- ・橋本 明弘(気象研究所 予報研究部 主任研究官)
「数値気象モデルにおける降雪粒子の表現」
- ・本吉 弘岐(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
「経験的パラメタリゼーションにもとづく降雪の諸特性の定量的推定手法について」

セッション2：2DVDと降雪粒子観測

- ・山下 克也(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
「2DVDの観測と課題」
- ・板戸 昌子(日本気象協会)
「XバンドMPLレーダを用いた降水粒子判別および地上観測による精度検証」
- ・熊倉 俊郎(長岡技術科学大学)
「新型光学式降水測定器の開発と現状」
- ・南雲 信宏(気象研究所 気象衛星・観測システム研究部)
「2DVDで観測された凍雨の微物理特性について」
- ・中井 専人(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター)
「レーダーと降雪粒子との同時観測の必要性」

セッション3：レーダー観測と雲の構造

- ・原 旅人(気象庁予報部数値予報課)
「南岸低気圧による降雪予測事例についての気象庁現業モデルの予測特性」
- ・荒木 健太郎(気象研究所 予報研究部 研究官)
「地上マイクロ波放射観測と降雪研究」
- ・畠山 光(新潟大学理学部自然環境科学科)
「冬季日本海側に発生した帯状降雪雲の特徴—2013年1月9日の事例—」
- ・鈴木 真一(防災科学技術研究所 観測・予測研究領域 水・土砂防災研究ユニット)
「XバンドMPLレーダーで見た雹と竜巻をもたらす雲」

日時：2015年11月16日(月) 13時10分～17時

17日(火) 9時10分～11時30分

場所：国立研究開発法人 防災科学技術研究所
雪氷防災研究センター(参加無料)